

緊急時における情報の活用方法と行動

日時：2021年12月11日(土) 13:00～16:15

会場：関西大学 高槻ミューズキャンパス (大阪府高槻市白梅町7-1)

対象：小学校・中学校・高等学校・支援学校の教職員

定員：60名(先着順)

参加費：無料

申込締切
11月25日(木)
12月3日(金)

13:00～14:30

社会安全学部 小山 倫史 教授

土砂災害警戒情報の高精度化と その伝達方法

気象庁が公開している「キキクル」に代表されるように防災気象情報は、近年、気象レーダーによる予測技術の進歩により、解像度・精度の向上が著しい。本講座では、土砂災害に対する早期警戒・避難において、これらの情報をいかに活用するかについて解説する。

14:45～16:15

社会安全学部 土田 昭司 教授

緊急事態における安全を心理学から考える

自然災害や事故などの緊急事態における人間行動の特徴をリーダーシップとコミュニケーションの観点から心理学的に解説する。東日本大震災時に東京の私立高等学校・中学校がとった対応の事例などについても紹介する。



申込方法・留意点

- 参加希望の方は、関西大学高大連携センターHP (<https://www.kansai-u.ac.jp/koudai/>)「教職員対象研修講座」のページ内にある本講座申込みフォームへ必要事項をご入力の上、送信してください。
- 原則2講座ともご参加いただける方が対象です。
- お申込み人数が定員に達し次第締め切らせていただきます。(先着順)
- 申込受付後、申込者に受講証をメールで送付いたします。
- 実施日の3日前までに通知が届かない場合は高大連携センター(TEL:06-6368-1184)までお問い合わせください。
- 新型コロナウイルス感染症の状況や自然災害等の事情により、やむを得ず中止または開催方法をオンライン(Zoom)に変更する場合がありますので、予めご了承の上お申込みください。
- 本講座は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を講じて実施します。詳細は受講証送付時にご案内いたしますので、ご協力をお願いいたします。
- お申込み時にご記入いただいた個人情報は、本講座に関するもののみに使用します。

